



菊池のコメを世界へー

江戸時代から「米どころ」として知られていた菊池市。生産者のさらなる意識高揚を促し、消費者に求められる「おいしいコメの産地」としての確立を図ります。

【申し込み・問い合わせ先】ブランド推進室 ☎0968(25)7266



子ども議会

8月1日



第11回 菊池米食味コンクール

米作りをとおして、また、地域・生産者・消費者をとおして「米どころ菊池」の確立と、安心・安全な環境に優しい生産者としてのPRを行い「菊池米」の販路拡大を目指します。

- とき** 11月19日(日) 午前10時～
- ところ** 市ふるさと創生市民広場 大屋根広場
- 募集期限** 10月16日(月)～11月2日(休) ※(出)脚を除く
- 参加資格** 市内在住の米生産者

対象米 令和5年産菊池市産うるち米 玄米1.2kg
出品数 品種ごとに3検体まで
出品料 1検体当たり 1,000円
【個人総合部門】 最終審査で上位に残った場合、7～10俵程度販売できる人。
【環境王国菊池基準登録部門】 菊池基準の登録認定を受けている人(11月2日現在)。
 ※菊池基準6以上の登録者は、5俵程度販売が可能な人として
 ※菊池基準の登録認定者は「個人総合部門」または

「環境王国菊池基準登録部門」のいずれかに参加できます
【集落部門】 市内の集落に加入し、左記2つの部門に出品している人および九州のお米食味コンクールに出品している人。
 ※集落内で出品者が5人に満たない場合は、隣接集落(3集落以内)と合同(5人以上)で応募できます
申込方法 申込書、玄米1.2kg(水分は13～16%厳守)、出品料を合わせて提出してください。
表彰
【個人総合部門】 最優秀賞(1人)、優秀賞(29人)
【環境王国菊池基準登録部門】 最優秀賞(1人)、優秀賞(14人)
【集落部門】 最優秀賞(1集落)、優秀賞(4集落)
 上位入賞者で条件に当てはまる人は、事業者と買取契約を行います。



第7回 九州のお米食味コンクールin多良木

日本市場における九州産米の価値を高め、世界への販路拡大につなげることを目的としたコンクールです。今年は球磨郡多良木町で開催されます。

- とき** 11月26日(日) 午前10時30分～
- ところ** 多良木町多目的研修センター
- 募集期限** 10月16日(月)～11月8日(休) ※(出)脚を除く
- 参加資格** 九州在住の米生産者

菊池米食味コンクールの申込者は、自動的に登録されます。また、菊池市の生産者がコンクールに出品した場合は、集落部門の対象者となります。

表彰
【個人総合部門】 最高金賞(1人)、金賞(5人)、特別賞(24人)
【各県奨励品種部門】 最優秀賞(1人)、優秀賞(5人)、特別賞(9人)
【自治体部門(食味官能審査の部)】 優勝(1自治体)、準優勝(1自治体)、3位(1自治体)、順位表彰(2自治体)
【自治体部門(スコア審査の部)】 優勝(1自治体)、準優勝(1自治体)、3位(1自治体)

市では、中学生が模擬議会の体験を通して、市議会や行政の仕組みを理解する「子ども議会」を毎年開催しています。

【問い合わせ先】生涯学習課 ☎0968(25)7232

子 子ども議会とは、市内5中学校から4人ずつと議長役1人の計21人の中学生が、市議会の議場で、市の施策やまちづくりに関して疑問に思ったことや子ども目線での施策への解決策やアイデアを提案し、市執行部が答弁する模擬議会のことです。

今年は8月1日に開催し、各中学校から2問ずつ、合計10問が質問されました。生徒たちの独創的なアイデアが次々と議場に飛び交い、市長をはじめ市執行部も正面から真摯に答弁しました。

子ども議員からは、「私たちの生活は、多種多様な取り組みの上で成り立っていると改めて感じた」「いろいろな課題もさまざまな視点から見ることが分かった」

こ れまでの子ども議員の提案から、海外の学校とのオンライン交流やスクーリングのルール改善など、市の施策として実現したものがありません。

子ども議員にとっては、市議会議場に入場できたことや今まで知らなかった市役所の仕事を知ることができ、貴重な体験と政治、社会への関心が高まりました。これからの学校生活と地域への貢献の励みになることを期待します。

「声を上げることが自分の周りや菊池を変えていくことにつながる事が分かった」「自分の声を届けられて自信が持てた。たくさん思いや考えを聞いて寄り添うことができた」といった感想が寄せられました。



議長を務めた
渡邊永翔さん
(七城中学校3年)

議長として、責任感を持って臨みました!

議場は厳粛な場です。普段会うことのない大人の人々に囲まれ、慣れない雰囲気の中で、緊張と責任を感じました。このような貴重な経験は滅多にできないので、とても感謝しています。



参加した生徒たちは市執行部の前で堂々と答弁していました